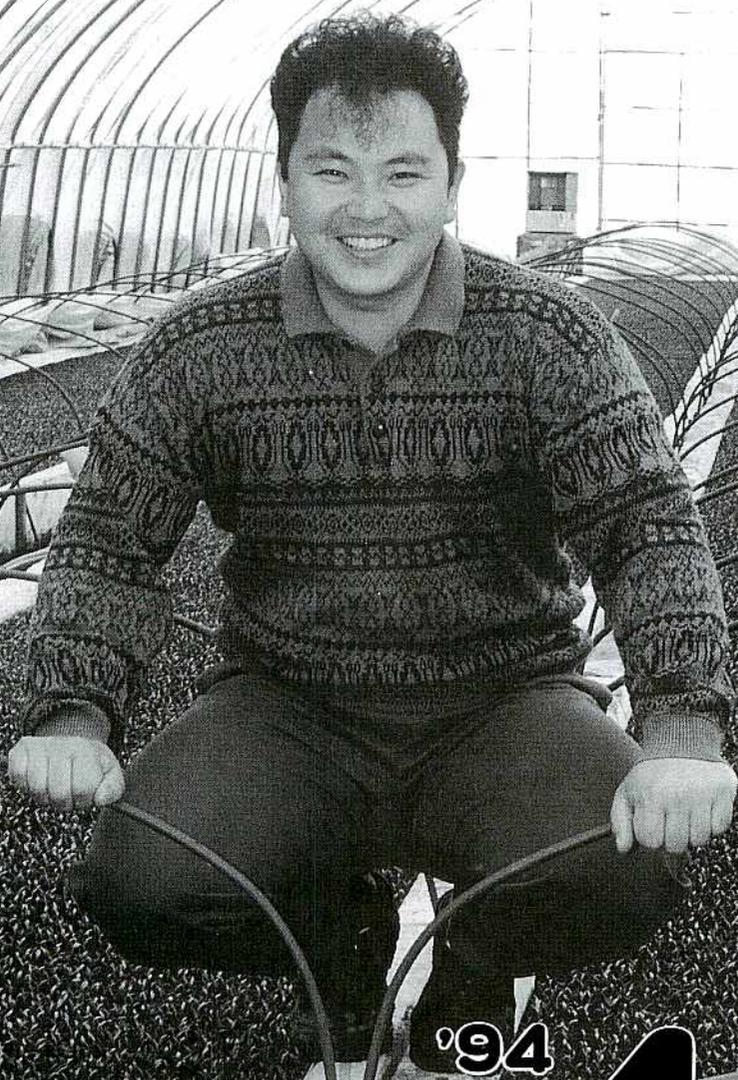


のうきよう まがしづ



'94

4 No.232

のうきょうなかしべつ

長寿の国からの贈り物、
ケフィアミルク。
大きな牛乳の消費に
つながってほしい。

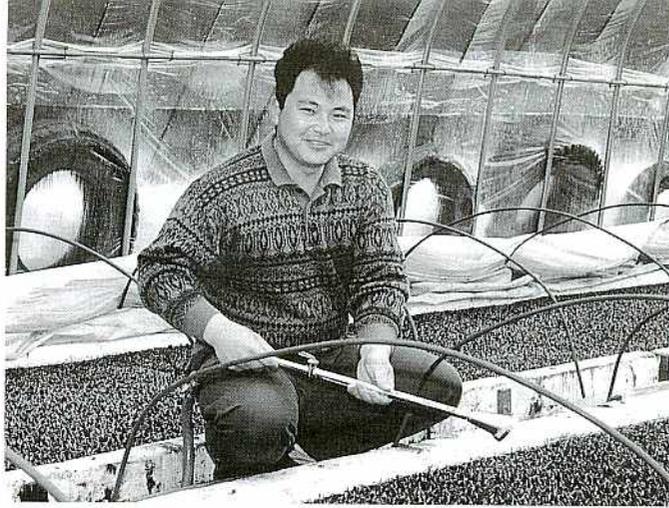


もくじ

- 3 ——— 〈シリーズ〉
未来を担う若者
真野 幸一さん(29歳)
- 4 ——— 〈営農技術〉
計画生産に誤算を生じない
ために乳検成績の活用
- 6 ——— 根室管内酪農民総決起大会
- 7 ——— 〈組合長日誌〉
ケフィアミルクの発売経過
- 8 ——— 〈わが家の人気者〉
やんちゃで、わんぱくは元気な証拠
遠藤 弘也くん(2歳)
- 9 ——— 〈ミルクタイム〉
ケフィアミルクの発売はじまる
- 10 ——— 平成6年度畜産物政策価格
- 12 ——— ジュニアホルスタインクラブ定期総会
- 13 ——— 黒毛和種価格の情報
- 14 ——— 「のうきょうなかしべつ」
広報紙コンクール最優秀賞
- 15 ——— 新採用職員の紹介
- 16 ——— 地区別懇談会から
- 17 ——— 理事会の経過
- 18 ——— 〈暮らしの知恵袋〉
輸入米をもっとおいしく食べよう
- 20 ——— 今月のフォトアルバム

あす 未来を 担う若者

南武佐 真野 幸一さん(29歳)



ビート苗の管理に忙しい毎日の真野幸一さん

あたり一面はまだ真っ白な銀世界だというのに、ビニールハウスの中に並べられたビートポットからは、緑色をしたかわいらしいビートの芽が一面に出そろい、太陽に向かって元氣よく育っている。「今年の芽出しは、まあまあいいほうだな」と順調なビートの発育

畑作一本で考えたい

農、畑作共に共通する土作りの分野では、基本的な事が学べた」と話す。高校を卒業後は根室支庁の農業学園に二年間通う。この学園では今でも忘れない貴重な体験をしたそうだ。それは、二週間の農業実習で、帯広の浦幌にある畑作農家での実習である。自分と同じ

畑作農家で、馬鈴しょを主体に作

付していると聞き、期待に胸ふく

らませ行つたのであるが、そこで

は、馬鈴しょの他にマメ、ビート、

スイートコーンを作付していた。

ちようと実習に入った時期は、マ

メと生食いもの収穫期で、朝六時

には畑に行つていもの手拾い、そ

れが終わると手鎌でマメを収穫、

それも手元が暗くなり、作業が出

来なくなるまで続くのである。一

日、二日は何とか頑張つたものの、

三日目になると投げ出して帰りたい

なつたそうだが、しかし仕事はき

つかつたが、その六代目になる

という経営主から、農業について

のノウハウを色々教えてもらう



第三の作物 を模索して

家族みんなが協力して畑作経営の充実を図りたいと真野さん一家

事が出来、何とか二週間辛抱したという。この時の体験がきっかけになり新たな取り組みを始めた。

第三の作物を模索してのカボチャ、

マメ、ホウレン草作りや、酪農家

とタイアップしてのコーンの作付

など。このコーン跡地は、今年馬

鈴しょを作付するので収穫が楽し

みだという。また、最近は土中微生物

物に興味を持ち、本を購入して読

んでいるそうです。

「自由化が押し迫る厳しい時代で

はあるが、自分の代は自分なりに

色々と研究しながら、畑作一本で

頑張つて行きたい」と話す幸一さ

んです。

満足そうな真野幸一さん。
真野さんは、南武佐地区で馬鈴しょ二十五ha、てん菜八・五haを作付する畑作專業農家で、昔は自分で澱粉工場を経営(昭和十二年から昭和三十九年まで)していたというから、この地区に入植してから現在まで畑作一筋でやって来た事になる。今は真野吉光さんが経営者(幸一さんの父)で、あと数年後には幸一さんに経営がバトンタッチされる。

幸一さんは武佐小中学校を卒業し、中標津農業高校へと進学。しかし、酪農地帯を主とするこの高校では、畑作の専門科目がなく、ちよつと残念だったという。「でも酪

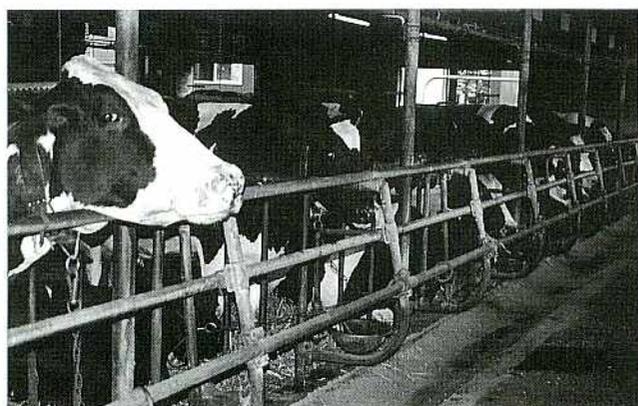
生産計画に誤算を生じな いたために乳検成績の活用

平成五年度は、不景気の回復が期待うす、保証価格の下げ、限度数量削減など酪農家にとっても暗いスタートを切ったのはご存知の通りです。さらに追い打ちをかけるように、全国的な冷夏による飲用乳の消費不振とバターの過剰在庫が重なり、期中において生産乳量の下方修正が加えられ異例の事態となりました。

肉用牛価格の暴落・個体販売価格の低迷も加わり、畜産農家の意欲をそぐ状況が続きました。

各農家では、限度数量の計画達成（生産の過剰を抑える）のため、様々な努力がされましたが、生産意欲の後退が最も大きな影響を帯びたと見受けられます。

出荷乳量を前年並に押え込むた



めにも、意識的である・無しはあっても餌の給与量を減らした農家や年度末までに計画未達成となった

農家では、以下に述べる事柄の発生する心配があります。

- 一、栄養不良
- 二、繁殖成績の低下
- 三、分娩間隔が伸びる
- 四、生産計画に誤算を生む
- 五、自給飼料不足

栄養不良

泌乳量に応じて栄養要求量は決まりますが、それ以前に母牛には、個体ごとの泌乳能力に応じて体を削っても乳を出そうとする機能があります。

個体ごと（牛群ごとでも同じ）の管理が十分でなく、画一的な給与量の減量は、餌の量に合わせて、乳を減らした牛もいれば、体を削って乳を出した牛もいることになります。

繁殖成績の低下

体を削って乳を出した牛は、栄養不良のため子宮の健康回復も十分行なわれない可能性が大きく、発情がこない、微発情、その他、いわゆる周産病にかかり易い状態にあります。

分娩間隔が伸びる

繁殖障害の治療・発情周期の不

順・微発情による発情の見逃しなど搾乳中は気付かずにはいますが、結果として分娩間隔を伸ばす可能性があります。

生産計画に誤算を生む

以上に述べてきた状況があるとすると、前年並みの牛群配置と牛乳生産計画では、生み月の誤算や泌乳ピークのずれ、個体能力を十分発揮できないなどにより、生産計画がまずく可能性がおおいにあります。

自給飼料不足

個体販売価格が不調のため、値上がり期待や、価格のやや有利な孕みを狙って育成牛・乾乳牛など扶養家族が多くなっているではないでしょうか？また分娩間隔が長かったり、個体乳量の低下は乳量に対する飼養頭数を多くします。

飼養頭数の増加は、粗飼料基盤が同じ中では当然一頭当りの自給飼料は減ってしまいます。このことが飼料給与不足につながっても行きます。

乳検成績のフル活用

平成六年度のスタートに当たっては、確実な明るい材料があるわ

けではないので、昨年に引き続き経営内容の引締めと、合理化を進めていく必要があると考えます。乳検成績の点検を今まで以上に十分行なう必要があります。

図一の様な泌乳曲線データ（検定終了通知書・牛群検定終了成績年報など）により、個体別に飼料給与の反省と給与計画が必要となります。

個体能力のバラつきは、飼養管理を複雑にし、管理不足を起し易くします。現有の牛群を能力順にランクづけし、管理の容易性を確保するとともに、淘汰牛の選択や生産計画の確実性を期する必要があります。

良質粗飼料の充足は、飼養管理の基本であり自給飼料の確保が重要になります。従って低能力牛の淘汰と後継牛としての育成候補の絞り込みは、同一粗飼料基盤での自給飼料確保にもつながります。

飼料生産・飼養管理のゼイ肉落し、無駄を省くことを念頭に置き、一方、乳牛の能力発揮のための十分な飼料給与を忘れないことが車の両輪として必要です。

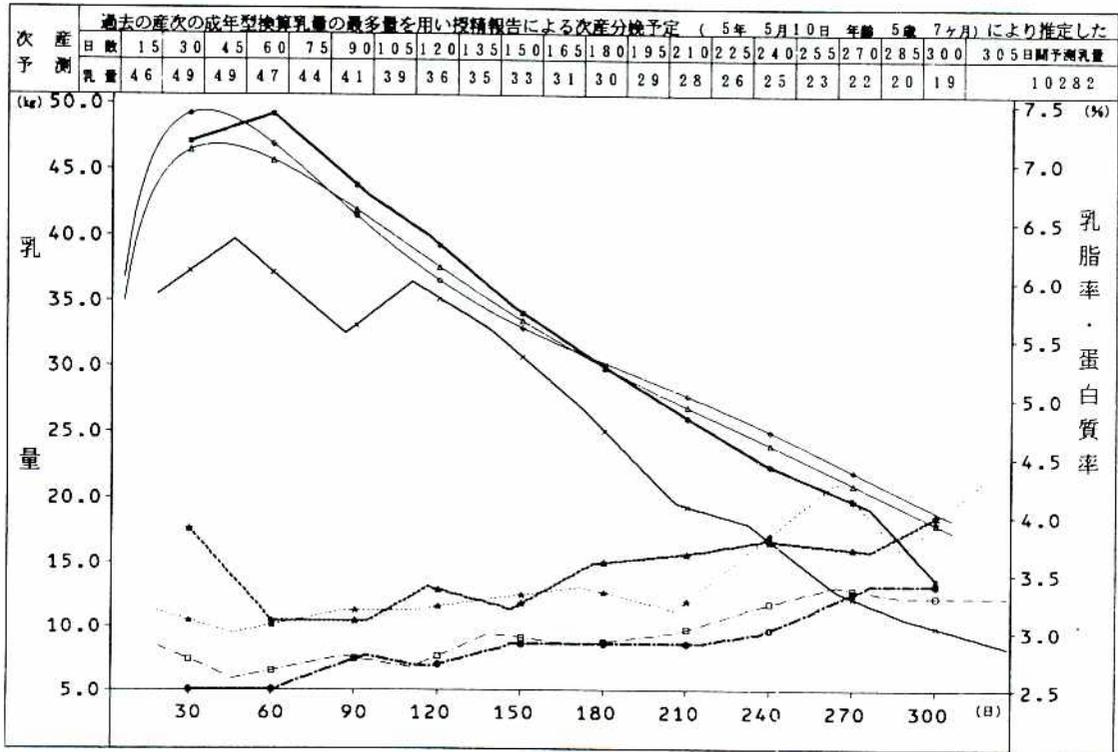


図1 検定終了通知書中のグラフ

共計でん粉



平成五年産共計でん粉の販売状況は、二月末仮配分累計一袋当り九百五十六円（前年同期一千二百六十三円）と前年より三百七円、単価による進捗率は七五・七％と前年同期を下廻っております。

また、価格は産地倉渡し三千円〜三千二百二十五円（前年同期三千百円〜三千二百二十五円）、東京倉渡し三千二百円〜三千五百二十五円（前年同期三千三百〜三千五百二十五円）となっております。

なお、馬鈴しよでん粉と競合するコーンスターチは、前年同期と同じ一千九百五十円となっております。

根室管内 酪農民総決起大会

地域農業 を守れ!



平成六年度酪農畜産
価格、政策要求運動
を展開するにあたり、
根室管内酪農民総決起
大会が三月六日、別海
町総合スポーツセンタ
ーで開かれ、管内酪農家
をはじめ関係団体、商工
業者、消費者など約二千
人が参加した。

主催は、根室地区酪農対策協議
会、管内一市四町、管内農協組合
長会、根室の酪農を守る会の八団

二千人が「酪農崩壊阻止」を訴え集結

体。大会スローガンとして、加工
原料乳の「現行価格以上の引き上
げ」「限度数量の引き上げ」を勝ち
取る。農業者が夢と希望をもて
る「所得確保政策」の実現を図ろ
う。地域農業を守るため「新しい
基本法を制定」しよう。国民の健
康と生命を守るため「食料の国内
自給率」を高めようの四項目を確
認した。議事では、加工原料乳の
「現行価格以上の引き上げ」「限度
数量二百三十五万トン以上の設定」、
生乳需給調整対策の創設、金融対策

の強化など、酪農・畜産政策・価格
運動に関する決議とガット・ウル
グアイ・ラウンド農業交渉の受諾
に伴う根室酪農確立に関する決議
を承認した。しかし、会場から「ガ
ット・ウルグアイ・ラウンドの受諾
そのものに反対すべき」「資材価格
の引き下げや、流通改革を盛り込ん
でほしい」などの意見もあり、これ
ら要望を踏まえ運動して行く事にな
った。その後、J A根室地区農青
協・菊地修一会長と、地区酪対・竹
下吉副会長が力強く決意表明を

行ない、最後にJ A地区農青協・
金子安一副会長の音頭でシユプレ
ヒコールが行なわれ、要求実現に
向け氣勢をあげた。



酪農崩壊阻止のはちまきをまき
厳しい表情の参加者

ケフィアミルクの発売までの経過

冬らしい冬が過ぎ、春が順調にめぐり来ると思っていました。が、重たい大雪が降りました。

シバレのとけた砂利道を除雪するのは、なかなか難しいものです。スノーバケツの角度次第で、雪と共に大事な砂利も掘ってしまうこともあります。白い雪が黒い雪となつて、なんとも見るに耐えない光景で、運転の未熟さを嘆いています。これからの根室の春までの道程は、冬と春の繰り返しになりそうです。

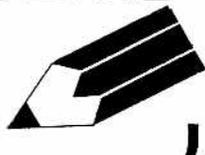
三月二十九日に「ケフィアミルク」を発売しました。別名「ヨーグルトきのこ」として今話題の乳製品です。ブームに乗って思いつきの発売と思われ易いので、経過を整理して組合員、関係機関の皆さんのご理解をいただきたいと思えます。計根別地区に町立の畜産加工センターがあります。私が組合長に就任した頃、以前より交流のあったセンターからケフィア菌を分けてもらいました。この菌に牛乳を加えると、二十四時間でケ

フィアミルクが出来ます。最初は慣れるまでなかなか飲みづらいのですが、甘味を加えるなどして飲用していました。ケフィアは健

●今月のたより……

組合長日誌

代表理事組合長
三友 盛行



販売を考えて見ましたが、ヨーグルトと違って知名度が皆無に近いという問題がありました。以来、製造、販売のタイミングを計っていた中で、健康雑誌に取り上げられて全国的なブームにまでなり、知名度も上ってききましたので試験的な発売に踏み切りました。

町の支援をお願いし、加工センターの指導を受け、施設を利用していただいています。いずれブームは沈静化すると思いますが、一定の水準での需要があると判断が出来れば、農協で量産体制を整備しようと考えています。幸い道内はもとより本州方面からも引き合いがあります。また、なかしべつフーズの営業ルートを通しての販売も可能です。牛乳の消費拡大の大きな用途として育ってほしいと念願しています。組合員をはじめ関係機関の皆さんのご支援をお願い致します。

平成六年度乳価

三月二十九日から三十一日に乳価要請で上京致しました。

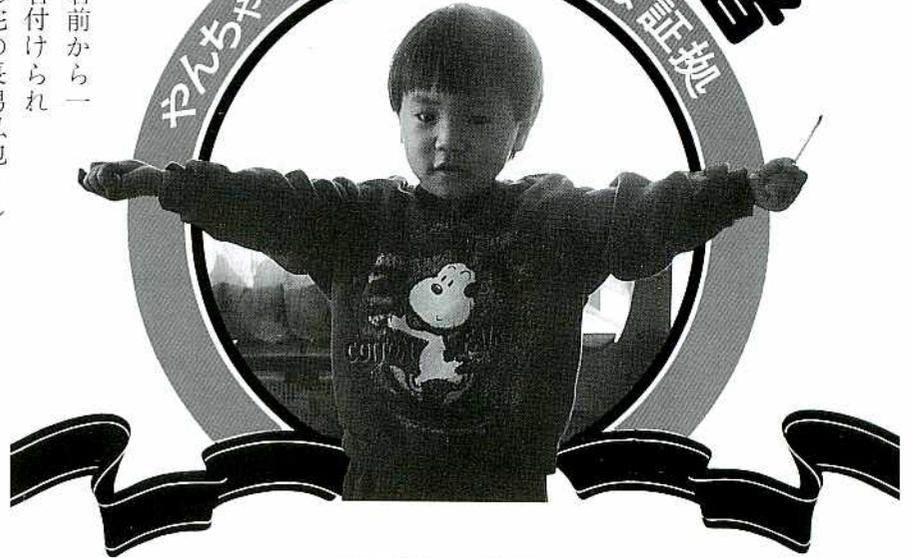
決定乳価などについては別に報告があるので、印象などを綴ります。

今年の乳価決定の過程での特徴は、農水省の生産費を尊重するという路線が強く打ち出されたことです。六年度の推定生産費は七十四円七十四銭でした。これに乳牛の償却六年を四年に、ヘルパー利用度数を向上させて、一円一銭の調整額を加えて七十五円七十五銭の生産費になっています。この生産費を基本として、経営合理化に二円、飼料の冷害対策として一円で三元を加えて七十八円七十五銭となりました。生産者にとつては据え置きですが、農水省の考えは違います。三元については数年間にわたり保証されていますが、生産費の試算値が低下すれば、その分保証乳価は下がることになりました。

今回の乳価決定について、不本意な面もあり、それぞれ評価の分れるところもあると思えますが、この数年間は現況に近い状態で推移すると思えます。二〇〇〇年を一つの目安として、それぞれの自分の経営の確立のため、創意と工夫をこらして、この地に生活、営農出来る様、共に励んでゆきたいと願ってやみません。

わが家の人気味

やんちゃでわんぱくは元気な証拠



南共栄 遠藤弘一・直美 さんご夫妻

長男 ^{ひろ} ^や 弘也 くん(2歳)

お父さんの名前から一字もらって、名付けられた遠藤弘一さん宅の長男弘也くんは、とっても元気な男の子。二歳の好奇心旺盛な時期の弘也くんは、字を書いてみたり、おしゃべりを真似してみたりと大忙し。一つ年下の弟・優人くんも、お兄ちゃん

のする事を見て真似っ子したい盛り。そんな男の子二人の元気ぶり
 の中、お母さんの直美さんもてんこまい。
 興味を持ったものや、欲しいものがあるときを使っって欲しい!!と表現する所はなんともダイナミック。「誰に似たのか、兄弟二人とも気が短い」とお母さん。そんな

今、弟の優人くんがお母さんに甘えたい時期なので、一歩ひいて一人で遊ぶ弘也くん。やんちゃでわんぱくなようでも、ちゃんとお兄ちゃんしているよう

す。
 弘也くんのライバルというより、遊びの標的は犬のチャッピーちゃん。手かげんしない弘也くんの攻撃にちよつとタジタジ。今日は留守だったお父さんの弘一さんも、わんぱくな息子達はかわいくて仕方ないようです。



遠藤家の明るさの要となる弘也くん



元気いっぱいの弘也くんとお優人くん、これから何を始めるのかな?

です。
 「今のまま元気に育ってくれば」と話すお母さん。やっぱり男の子は元気が一番!!です。
 近いうちに兄弟が増える予定の遠藤家は、もうすぐ来る春のようにほのぼのとしてました。

牛乳の消費拡大と健康づくりへ

ケフィアミルクの発売始まる



全国から
問い合わせ
殺投!

中標津町農協では、テレビや健康雑誌などで話題の、牛乳にケフィア粒を入れて発酵させる「ヨーグルトきのこ」を「ケフィアミルク」として三月二十九日から発売を開始しました。

ケフィアは、コーカサス地方原産の伝統的な乳酒のひとつで、牛や山羊などの乳を乳酸発酵させたものです。製造には、ケフィア粒と呼ばれる白いカリフラワー状の塊がスターターとして用いられる。この

中には十種以上の乳酸菌と酵母が含まれ、消化器官の炎症、胃炎、貧血、動脈瘤、高血圧、胆汁疾患、下痢便秘、ガン細胞の増殖を押さえるなどの効能があるとされており、全国的にブームとなっています。農協では、昨年から町畜産食品加工センターに試作協力を依頼、ケフィア粒の増殖を続けると共に試作研究を繰り返して、ようやく今回の発売にふみ切ったもの。製品は五百ccの瓶入りで価格は一本三百三十円、週に約六百本生産され、Aコープ中標津店、中標津空港内グリーンショップで販売されています。Aコープ店では毎日六十本を並べるが、約一時間以内で売り切れと、人気抜群のようです。また、全国各地から「ケフィアミルクを送ってほしい」との引き合いも多

みるく。たたいむ

TIME

く、牛乳の消費拡大を願ひ、また、健康づくりも合わせ、ヒット商品として期待をかけています。



店頭に並べられるとあっという間に売りきれてしまいます

日本農業新聞の

購読料改定

平成六年四月一日から

日本農業新聞の購読料が平成六年四月一日から月額二千四百円（現行二千三百円）、現行料金から百円アップとなりました。

農業、農協をめぐる情勢が激変する中、的確な情報を把握し、対応していくためにも今後さらに購読の協力、推進を宜しくお願ひします。

平成6年度畜産物政策価格

保証乳価1円下げの75円75銭 特別助成3円で手取り維持

政府は、平成六年度の加工原料乳保証価格（乳価）や、関連対策を三十一日正式に決定した。

乳価は平成五年度比一・三％（キロ当り一円）下げの一方、別途酪農経営一層の合理化の観点からキロ当り二円、冷害等による飼料作物の減収による影響緩和の観点からキロ当り一円、合計三円の特別助成により実質乳価は据え置きとなりました。また、限度数量はバターの場合、前年比五万トン減）となりました。

平成六年度畜産物価格関連対策一、酪農関係、生産、経営対策
(一) 生乳需給改善対策（約百二十七億円）

乳製品の調整保管、全乳哺育、搾乳牛の淘汰、乳用牛の更新等助成措置。

(二) 酪農安定特別対策（約三十二億円）
国産ナチュラルチーズの生産振興を図るため、生産性の高い原料乳生産拡大に対する奨励措置と、国産ナチュラルチーズの新製品開発及び普及のための助成措置。
(三) 酪農経営安定対策（約百四十六億円）

① 酪農経営の一層の合理化推進

酪農経営体質強化緊急特別対策
② 大家畜経営活性化資金の貸付枠拡大及び貸付期間の延長。

③ 酪農の担い手の定着化と、酪農ヘルパー制度の充実及びヘルパーの生産現場での実践的な研修に対する支援措置。

④ 乳肉複合経営推進のため経産牛肥育、受精卵移植、初生牛の自家哺育や共同哺育への促進措置。

(四) 畜産環境保全対策（約五億円）
畜産経営環境整備に係る機械、装置等、リース事業の充実と民間における先進的技術開発に対する支援及び畜産廃棄物処理の推進措置。

(五) 良質粗飼料の生産体制整備強化
飼料生産外部化組織体の育成強化、経営財務管理に関する実践指導。

二、加工、流通、消費対策
(一) 牛乳乳製品消費拡大対策（約二十二億円）
バターをはじめ牛乳乳製品の消費拡大、消費者動向調査、牛乳乳製品と健康に関する知識の普及、牛乳乳製品のフェア、料理講習会の開催、幼稚園、老人ホームでの飲料乳促進など。

(二) 中小乳業の経営体質改善対策（約四億円）
中小乳業、経営体質改善のための施設の整備、新技術の開発による新商品開発推進等への助成。

(三) 飲用牛乳供給安定緊急特別対策（約十三億円）
飲用牛乳供給安定のため、飲用牛乳市場の安定化に対する助成。

消費ブロックにおける需給調整タンクの整備、牛乳販売店の活性化を図るための研修、宅配専用車の貸付、生乳低コスト長距離輸送体制の確立等の措置。

食肉関係
一、生産対策

(一) 子牛生産拡大奨励事業の拡充、（約百七十五億円）

肉用子牛生産拡大奨励事業を拡充、黒毛和種繁殖雌牛の増頭、維持を行なった者に対し、子牛価格が三十五万円を下回った場合、価格低落の程度に応じた助成。
(二) 低コスト生産推進対策（約十九億円）
コスト引き下げのため効率的な肥育技術、定着化の促進、優良受精卵の広域流通体制整備、良質粗飼料生産体制整備等に対する措置。

(三) 養豚体質強化対策(約十二億円)
二、経営対策

(一) 畜産経営安定対策(約二百十八億円)

① 肉用子牛生産者補給金の交付に伴う生産者積立金の財源不足に対するため、全国肉用子牛価格安定基金協会から、都道府県肉用子牛価格安定基金協会に対し行なわれている融資について、その償還円滑化のための措置。

② 肉用牛肥育経営の安定化を図るため、肉用肥育経営安定緊急対策事業の拡充と、収益悪化の経営に対し経費の負担軽減措置。
③ 大家畜経営及び養豚経営の体質強化のため、既往借入金長期低利化への融通と、大家畜資金の枠拡大と長期化の措置。
④ 畜産経営の安定化を図るため、農協等が先進的な畜産経営技術等の普及啓もう等を行なった場合の措置。

三、加工、流通、消費対策(約五十八億円)

国産食肉市場競争力の確保のための流通施設の整備、経産牛流通促進の助成とJビーフシンボルマーク等の普及定着に関する助成措置。

平成6年度 指定食肉安定価格

(単位:円/kg)

		平成6年度	平成5年度	増 減
去 勢 牛 肉	安 定 上 位 価 格	1,140	1,175	△35 (△3.0%)
	安 定 基 準 価 格	875	905	△30 (△3.3%)
豚 肉	安 定 上 位 価 格	540	565	△25 (△4.4%)
	安 定 基 準 価 格	400	400	0

指定肉用子牛保証基準価格および合理化目標価格

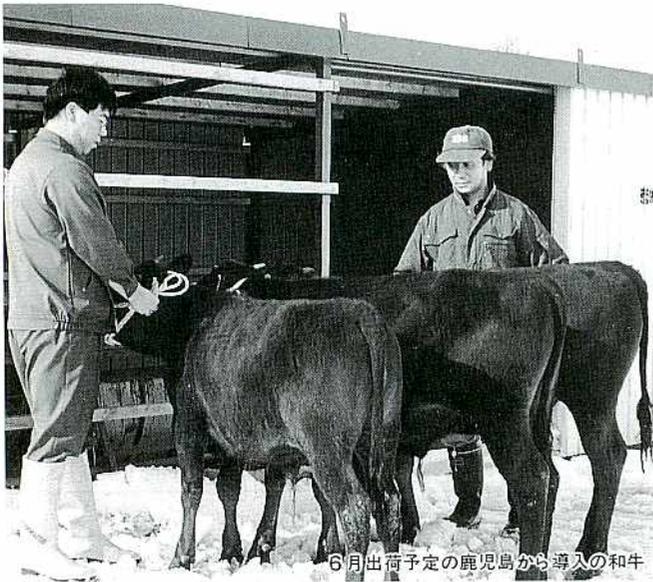
(単位:円/頭)

		平成6年度	平成5年度	増 減
黒 毛 和 種	保 証 基 準 価 格	304,000	304,000	0
	合 理 化 目 標 価 格	269,000	269,000	0
褐 毛 和 種	保 証 基 準 価 格	280,000	280,000	0
	合 理 化 目 標 価 格	246,000	246,000	0
そ の 他 の 肉 専 用 種	保 証 基 準 価 格	208,000	211,000	△ 3,000
	合 理 化 目 標 価 格	163,000	173,000	△10,000
乳 用 種	保 証 基 準 価 格	162,000	164,000	△ 2,000
	合 理 化 目 標 価 格	126,000	134,000	△ 8,000

加工原料乳保証価格など

		6 年 度	5 年 度	増 減
保 証 価 格		75.75円/kg	76.75円/kg	△1.0円/kg
基 準 取 引 価 格		64.26円/kg	65.26円/kg	△1.0円/kg
限 度 数 量		230万 ^ト	235万 ^ト	△5万 ^ト
安 定 指 標 価 格	バ タ ー	993円/kg	1,032円/kg	△ 39円/kg
	脱 脂 粉 乳	12,841円/25kg	12,841円/25kg	0
	全 脂 加 糖 れ ん 乳	8,055円/24.5kg	8,055円/24.5kg	0
	脱 脂 加 糖 れ ん 乳	7,193円/25.5kg	7,193円/25.5kg	0

※ 別途酪農経営の一層の合理化の観点から2円/kg、冷害等による飼料作物の減収による影響緩和の観点から1円/kg、合計3円/kgの特別助成を行なうこととする。



6月出荷予定の鹿児島から導入の和牛

黒毛和種の

価格情報

最近の黒毛和種の市場取引価格は依然として低下の傾向にあり、種雄牛、発育の良否による価格差は益々広がりがつあります。

種雄牛の選定には十分配慮する事はもちろん、日常の管理を徹底し、十分な発育を促す事が重要となっています。

種雄牛別市場取引成績より(平成5年12月、白老・平取市場)

1. 去勢牛 (取引頭数10頭以上、出荷日齢400日以下)

種雄牛名	取引頭数 (頭)	体 重 (kg)	販売価格 (千円)	日 齢 (日)	推定D G (kg)	kg 単 価 (円)	日 齢 単 価 (円)
紋 次 郎	38	291	408	310	0.86	1,397	1,345
安 福 165 の 9	14	285	383	326	0.79	1,328	1,194
安 金	28	295	330	297	0.90	1,117	1,143
高 栄	18	289	338	321	0.82	1,154	1,073
谷 茂	53	299	319	310	0.88	1,069	1,040
北 国 7 の 8	16	287	325	320	0.81	1,116	1,035
寿 高	10	302	277	294	0.92	918	934
金 鶴	10	288	287	318	0.82	984	913
幸 福	21	293	224	306	0.87	760	746
谷 秀	11	291	230	319	0.82	805	739
福 谷	25	290	212	329	0.80	725	649
去勢平均	359	292	294	308	0.86	997	968

2. 雌 牛 (取引頭数10頭以上、出荷日齢400日以下)

種雄牛名	取引頭数 (頭)	体 重 (kg)	販売価格 (千円)	日 齢 (日)	推定D G (kg)	kg 単 価 (円)	日 齢 単 価 (円)
紋 次 郎	29	280	301	337	0.76	1,068	898
高 栄	17	284	258	329	0.79	908	803
安 金	25	270	188	321	0.76	687	586
谷 茂	30	280	189	324	0.78	668	583
北 国 7 の 8	10	256	187	328	0.70	701	568
谷 水	16	287	175	344	0.76	599	510
幸 福	16	281	168	340	0.75	590	498
福 谷	15	277	138	343	0.73	491	403
朱 坪 5 9	11	230	71	273	0.74	303	262
雌 平均	244	274	187	328	0.76	667	569

注) 日齢単価=販売価格÷出荷日齢

ミニ農業博士の 認定証が授与される

第5回 中標津ジュニア
ホルスタインクラブ
定期総会



会員1人ひとりに手渡されたミニ農業博士の認定証

去る三月二十一日(月)午前十時より農協大会議室に於いて、会員三十八人、父母及び関係機関二十五人、計六十三人により第五回定期総会を開催いたしました。

来賓の根室支庁・谷原農業改良係長、中標津町役場・児玉部長、中標津町農協・浜谷部長から温かいご祝辞をいただき、長正路清氏を議長に選出し、無事終了する事が出来ました。また、平成五年度ファームスクール開催事業に積極的に

参加し、中標津農業の将来を担うにふさわしい資質を有する会員(小・中学生)全員に、ミニ農業博士の認定証が中標津町より授与されました。今年度の主な活動は八月上旬、根室管内合同サマースクール、九月九日～十一日全道酪農教室参加、十月上旬秋の収穫祭、七年一月上旬、ウインタースクールなど計画しております。

総会議事進行中、会員は別室にて第九回スプリングスクールを開



今年も皆さんで力を合わせ頑張りましたとあいさつする佐々木委員長

催、講師には普及所・尾本氏により、酪農らしくらく講座を開き、農業の基礎知識を学び、午後からは親子親睦ボウリング大会を行ない、楽しい交流の場となりました。
中標津ジュニアホルスタインクラブ新運営委員及び新リーダーが改選されましたので、報告をいたします。

運営委員長 佐々木昭雄氏
副 齊藤 一美氏
監 事 筒井 鈴子氏
桜井 百子氏

筆頭委員 小山 茂氏
委員 篠永 栄氏
松本 幸男氏

ジュニア

リーダー 遠藤 洋志くん
サブリリーダー 桜井美津子さん
地区リーダー 篠永れい子さん
弾正原あかねさん

また、全道ジュニアホルスタインクラブ運営委員会連合会会長に佐々木昭雄氏が再任されました。

乳牛改良同志会 からお知らせ

◎バーンミーティングの開催

開催日 四月十九日

場所 開陽・吾妻牧場

◎第三十四回中標津B&Wショウ

開催日 四月二十四日

場所 根室地区ホクレン家畜

市場

乳牛改良同志会会員はもとより、一般の方も多数ご来場下さい。

「のうきょうなかしべつ」 全道広報紙コンクールで 最優秀に入賞



北農中央会が主催する全道農協
広報紙コンクールが三月開催され、
「のうきょうなかしべつ」が最優
秀賞に選ばれました。

これもひとえに組合員みなさん
が心よく取材に協力してくれたり、
投稿、応援して下さいましたお陰と心
より感謝申し上げます。

これからも、なお一層紙面の充
実を図り、皆様に親しまれ、気軽

に登場いただける広報紙にしてい
きたいと考えておりますので、今
後共宜しく願います。

J A 広報紙コンクール審査結果

〈優秀賞〉厚沢部町農業協同組合

〈努力賞〉端野町農業協同組合

札幌市農業協同組合

〈審査員奨励賞〉

音更町農業協同組合

「その時々^{時々}に最善^{最善}を尽くす」
を心に——J A カレッジ修学を終えて



管理電算課
安 齊 雅 幸

当農協へ就職して二年間、金融
共済課で働かせていただき、三年
目を系統農協の教育機関である J
A カレッジ(本科生)として、一年
間修学させていただきました。

J A カレッジ本科は、全道から
農協職員を目指す若者が集まり、
各事業論・簿記・危険物などの資
格試験を講師の熱心な指導の下に
学び、全寮生の共同生活の中で、
協調性・積極性を養い、創造性・
行動性・積極性を伸ばすことを教
育理念としています。

入学当初は、久し振りの授業・
年齢差・四人部屋での生活と、環
境の変化にとまどい、なかなか和

にとけこめずにいきました。しかし、
日がたつにつれ学校、寮生活にも
なれ、卒業を迎えた時には、お互
いに健闘をたたえあい別れがたい
気持ちでした。

卒業にあたり木下小学校長より、
我々二十四期本科生へ「日日是好
日」という言葉を贈っていただき
ました。これは、人が生きて行く
上で大事なことは、明日でもなけ
れば昨日でもなく、「只今ここ」を
どう生きるかが大切であるとい
う意味で、その時々^{時々}に最善^{最善}を尽くす
ことが、人生を豊かで確かなもの
にするということです。この言葉
を心にとめ生活して行きたいと思
います。

一年間の修学で、自分自身何を
学んできたんだろうと考えても、
すぐに答えは出てきませんが、今
後の生活に生かし、答えを出せる
ようがんばります。今回、J A カ
レッジ修学の機会を与えていただ
き、ありがとうございました。

職員新採用者の紹介

平成六年四月一日発令により、新職員三人が採用されましたのでご紹介いたします。皆様よろしく願います。



管理部管理電算課
管理電算係
石塚真貴

いろいろな事に
頑張っ行ってきたい

四月から中標津町農協に入社した石塚真貴です。今はまだわからない事ばかりで、みなさんにご迷惑ばかりかかっていますが、これからは自分なりに一生懸命勉強して、農協職員の一員として、いろいろな事に頑張っていきたいと思っています。性格は一つの事に集中してしまう方ですが、のんびりしていてもちよつとぬけているところがあるかな?と思っています。まだまだ未熟者ですが、みなさまご指導のほどよろしく願います。



管理部管理電算課
管理電算係
阿部春美

希望と不安でいっぱい

この三月に中標津高校を卒業し、中標津町農協にお世話になります。希望と不安でいっぱいですが、早く仕事を覚え、職場の雰囲気になりたいと思います。いろいろご迷惑をおかけする事と思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしく願います。



生産部畜産販売課乳牛
清流係兼務肉牛清流係
門間巳智子

明るく笑顔であいさつ

私は中標津町農業協同組合に入

社することが第一志望でしたので希望がかない、とてもうれしく思っています。今は入社したばかりで何もわからず迷惑ばかりかかっていますが、みなさんの足手まといにならないよう一日も早く仕事を覚えて行きたいと思っています。

そして、社会人としての自覚を持ち礼儀なども身につけて行こうと思っています。また、どのような人にも笑顔で明るくあいさつをすることを目標にして、これから農協の職員として一生懸命がんばりますのでよろしく願います。

退職にあたって

井上由紀

私はこの度、三月三十一日をもちまして退職することとなりました。入社してからあつという間に五年がたちました。最初は何もわからず戸惑うこともたくさんありましたが、皆様方のご指導、ご支援により何事もなく楽しく勤務することができました。退職することにより、あらためて皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。退職後も、今まで同様にご迷惑をかける

ことがあるかと思いますが、その時はお許し下さい。今後ともあいかわらずのご指導、ご支援をお願い申し上げます。

沓沢幸子

平成元年四月一日より管理課に一年、資材課に二年、ストアに二年と五年間勤めさせて頂きました。この度、三月三十一日付を以ち、中標津町農業協同組合を退職致しました。今までの五年間、共進会、青年部、畑作部会、また、各支部の行事など声をかけていただき、とても楽しく参加させて頂きました。仕事の面でも、特に資材課の時には何も分らない私に対し、皆さんが品物の用途など、とても親切に教えて下さった事がとてもうれしく、今でも心に残っています。今まで教わった事をこれからの生活に生かし、頑張っていきたいと思っておりますので、これからも今まで同様、宜敷くお願い致します。組合員の皆さん、職員の皆さんと沢山の方々に支えられ、勤めさせて頂きました事を心から感謝しお礼申し上げます。五年間本当にお世話になりました。有り難うございました。

建設的な意見、提案が多数

地区別懇談会から

平成六年度農協事業計画を作成するに当たり、組合員の皆様からご意見を戴くため、去る三月一日から三月八日にかけて地区別懇談会を開催致しました。

出席された組合員さんは、七地区で百四人でしたが、生乳生産調整、乳牛個体価格の下落の問題、



農協の運営状況を説明する執行者

人工授精の開業に係る農協の体制など、建設的なご意見を数多く戴きました。

農業情勢について、平成五年度の生乳生産状況、六年度生産枠の問題、六年度の個人配分枠の問題、個人枠の配分については見直す時期でないかなど、各地でご意見がございました。

人工授精の体制についても各地で多くのご意見、ご要望がございました。

家畜消流の件については、取引先と交流を深め信頼関係を密にし積極的な事業推進をして欲しい。職員教育についても、各地より多くのご意見を戴きました。

なかしべつフーズに関しても、各地でご質問、ご意見を戴きました。

農産関係については、線虫対策、堆肥の問題、ビート苗の問題などご意見、ご要望を戴きました。



俣落地区の懇談会

その他、建設的なご意見を数多く戴きましたが、今回の懇談会で戴きましたご意見、ご要望などについては、理事会において慎重に協議され、平成六年度において対応されることになりました。

多忙の中お集まりいただき数々のご意見、ご提案ありがとうございました。

3カ月予報

北海道地方長期予報



日本気象協会北海道支部

気象概況 天気は周期的に変わるでしょう。初めは寒暖の変動が大きく、中頃は肌寒い時期があり、終わり頃には気温の高い日がある見込みです。内陸では遅霜の恐れがあるでしょう。この期間の気温、降水量はともに平年並みの見込みです。

四月 天気は周期的に変わる見込みです。寒暖の変動が大きいです。気温は平年並み、降水量は平年並み。

五月 天気は周期的に変わりますが、寒気の影響でぐずつく時期があるでしょう。肌寒い日が多い見込みです。気温は平年より低い、降水量は平年並み。

六月 天気は周期的に変わりませんが、気温の高い日があるでしょう。気温は平年並み、降水量は平年並み。

理事会

の経過

第十五回理事会

開催日時 平成六年三月十四日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈議案〉

- 一、貸付金利息の減免及び条件緩和措置について。
 - 二、抗菌性物質汚染生乳補償要領の改定について。
 - 三、農協前給油所マット洗浄機のリース更新契約について。
- 以上、三議案原案通り決定致しました。

〈協議事項〉

- 一、平成五年度二月末損益統計画について。
 - 二、平成六年度第二次収支計画について。
 - 三、地区別懇談会の意見について。
- #### 〈報告事項〉
- 一、生乳生産状況について。

第十六回理事会

開催日時 平成六年三月二十五日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈議案〉

- 一、平成五年度収支決算見込みと職員の期末手当について。
- 二、平成五年度剰余金（見込額）処分（案）について。
- 三、平成六年度事業計画（案）について。
- 四、平成六年度収支計画（案）について。
- 五、諸規程の一部変更及び廃止について。
- 六、外部出資の増口について。
- 七、平成五年度正組合員の出資増口について。
- 八、給油所車輛リース更新契約について。
- 九、海外婦人研修について。
- 十、酪農経営ゆとり創出推進事業について。
- 十一、平成五年度農協給餌舎パドック整備事業に係る資金の借入について。
- 十二、中標津町農業後継者結婚対策協議会規約について。

十三、平成六年度各種補助事業計画について。

十四、畜産販売課家畜集荷の業務委託について。

十五、機構の一部改定について。

十六、組合員資格の変更について。

以上、十六議案原案通り決定致しました。

〈協議事項〉

- 一、地区別懇談会の意見に対する対応について。
- 二、生活店舗POSレジリース更新とPOPシステム機の導入について。

〈報告事項〉

- 一、平成五年度農業所得税申告状況について。
- 二、平成五年度生乳生産状況について。
- 三、ケフィアミルクの販売計画について。
- 四、乳価要請運動の経過について。

機構改革と人事異動

（四月一日発令）

生産部畜産振興課を新設

業務内容（乳牛外登録全般、改良同志会事務局、家畜共進会畜産業務）

浜谷 嗣人 営農部長・家畜改良課長兼務（営農部長）

井手本李次郎 〈新設〉生産部畜産振興課長・畜産振興係長兼務（営農部家畜改良課長）

千葉 巨子 〈新設〉生産部畜産振興課畜産振興係・畜産課畜産係兼務（生産部畜産販売課乳牛消流係・肉牛消流係兼務）

池田奈緒美 購買部生活店舗課店舖係（管理部管理電算課管理電算係）

退職者（三月三十一日発令）
佐藤 康彦 （営農部家畜改良課家畜改良係長）

沓澤 幸子 （購買部生活店舗課店舖係）

井上 由紀 （購買部生活店舗課店舖係）



暮らしの

知恵袋



輸入米をもっと
おいしく
食べましょう

北根室地区農業改良普及所

店頭にお米が無い!!という異状事態もおさまり、外国産米やブレンド米が供給されるようになりまし。外国産米に対して悪いイメージが先行していますが、水加減や浸漬時間など、ちよつとした工夫で、日本のごはんに近い食味が得られます。

◆輸入米をおいしく炊くポイント

- ① 水加減：国産米よりやや多めにしましょう。
- ② 浸漬時間：米の中心まで十分に吸わせましょう。
- ③ 圧力釜を利用しましょう。

タイ米は吸水しづらいので軟ら

	米 (カップ)	水 (カップ)	容積比
国内産米 中国米	3	3 $\frac{1}{2}$	20%増
アメリカ米 オーストラリア米	3	3 $\frac{3}{4}$	25%増
タイ米 ブレンド米	3	4	30%増

(1カップ180cc)

◎かやくご飯

〈材料4人分〉



〈作り方〉

- ① 米は洗い、よく水気をきる。
- ② 干しいたけは、水に浸してもどし、石づきをとる。
油あげは、熱湯をかけ油抜きする。
- ③ 鶏肉は、1cm角に切り下味をつける。
ごぼうは、さがきに切り、水につけあくを抜く。
油あげ、にんじん、しいたけは3cm長さの細切りにする。
- ④ 炊飯器の内釜に①の米とだし汁を入れ、2時間浸漬する。
浸漬した後、③の材料と調味料を混ぜ合わせたものを加え、炊き上げる。
- ⑤ 器にごはんを盛り、塩ゆでして細切りにしたさやいんげんをちらす。

〈外国産米を使った調理上の特長〉

- ① サラダ油を入れることにより、つやが増し、風味よく仕上がります。
- ② 通常の塩、砂糖の分量を減らし、酒、みりん、しょう油などの浸透力のよい調味料を使いましょう。

かくなりにくいという特徴があります。圧力釜を使うと加熱温度が上がるので、軟らかく炊き上がります。

	浸 漬 時 間
国内産米・中国米	夏は30分、冬は1～2時間
アメリカ米・オーストラリア米	国内産米と同様に
タイ米・ブレンド米	国内産米より若干長く、いそぐ時は40℃のぬるま湯で1時間

◎えびピラフ

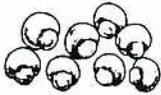
〈材料4人分〉



米(タイ国産長粒種100%)3カップ



むきえび 200g



生マッシュルーム 8個



玉ねぎ 1個



サラダ油 大さじ3



パセリみじん切り 少々



チキンブイヨン 3号カップ

〔調味料〕



塩 小さじ1



こしょう 少々



香辛料・月桂樹の葉 1枚

〈作り方〉

- ①米は洗い、水に1時間浸漬してザルにあげる。
- ②むきえびは背わたをとって洗い、水気をふきとる。
生マッシュルームは石づきをとり4等分し、玉ねぎはみじん切りする。
- ③鍋にサラダ油(大さじ3)を熱し、玉ねぎをしんなりするまでいためる。
①の米を加えていため、むきえび、マッシュルームを加えてさらにいためる。
チキンブイヨン、塩、こしょう、月桂樹の葉を加え、炊飯器の内釜に移し、炊き上げる。
- ④器に盛り、パセリのみじん切りをふる。

〈タイ米を使った調理上の特長〉

タイ米は水分が少ないので、短時間いためるだけで手軽にバラリと仕上がります。

飲み水を考える
 どうしたら、おいしく安全な水が飲めるのか。水道水をめぐる現状、水質悪化の影響と問題点を提起し、改善のための方策をさぐるとともに、改善に向けての市民運動の指針を提示する。
 図書館読希望の方は経営相談課・組織広報係まで

お弁当づくり一年生
 通学、行楽のおともに欠かせないお弁当。きれいでおいしく、栄養のバランスのとれたお弁当を作るには、基本が大切。お弁当づくりの基礎とコツがすばやくマスターできる初心者向けシリーズ最新刊。

お弁当づくり一年生



農協文庫の紹介



5年度の活動を振り返って 婦人部役員研修会

3月16日、トーヨーグランドホテルで、役員と各研修会に参加された方を対象に役員研修会を開催いたしました。参加者は16人で5年度の活動を振り返り、思い出や感じた事、反省点などをフリートク形式で意見が交されました。また、「もっと積極的な活動を展開していこう」「楽しく活動に参加していきたい」など来年度へ向けての希望も話しあわれました。午後はフランス料理に舌づつみを打ち、なごやかなふん囲気で終了致しました。



フ オ ト ア ル ブ ム



トラックに積み込まれ運ばれるポット

てん菜育苗プラント稼働

農協てん菜育苗プラントが3月12日から稼働を始め28日までの15日間（実稼働）で約1万1千冊のポットが作られました。

プラント内ではガタガタ、バンバンと力強い機械音の中、流れ作業で手際良く育苗ポットが作られ、耕作者のトラックへと積み込まれて行きました。

今ごろビニールハウスの中ではビートが力強く芽を出し、春にめがけすくすく育っている事でしょう。



スムーズなポット作りが行なわれる育苗プラント

鮮血に染まる除角作業

去る3月20日、某グループによる牛の除角作業が行なわれました。このグループは数年前から新人農協職員育成、組合員との交流を図るため、数人の職員を除角作業に招いている。今年は2人の職員が不安と期待を胸に参加し、作業を体験しました。

牛があばれ、鮮血の流れる姿を見た職員は「顔面蒼白」、言葉も出ないといった感じ。作業終了後は皆んなで、寿し、焼肉の食事が行なわれ、貴重な体験、交流と大変勉強になった様です。



早く血を止めてあげないと牛がかわいそう



火起こしも大変なんだヨ〜



真っ赤な焼きコテが出来ましたヨ

青年講座で経営の方向性を考える

★
農協青年部



講演、テーブルディスカッションと今後の方向性を考えました

自分たちは、これからどのような方向に進まなければならないのかを考える青年講座が、3月22日開催されました。

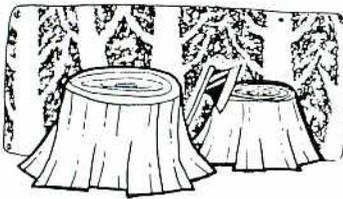
最初に今年度、町のふるさと創世事業でヨーロッパ視察研修に参加した佐藤洋之氏から、スライドを使い視察地の説明が行なわれました。続いて、三友組合長による「自由化に対する農業経営」と題し講演が行なわれ、根室酪農確立に向けての話がされました。その後、講演テーマにもとづきテーブルディスカッションを開催し、これからの方向性を話し合いました。



個々の適正規模を考えて話す三友組合長

3月の 組合日誌

- 3日 企画会議
- 10日 育苗センター稼働打ち合わせ
- 11日 婦人部役員選考会
- 14日 第15回理事会
- 17日 熟年会役員会
- 19日 第9回営農委員会
- 22日 第7回生産委員会
- ” 役員報酬審議会
- ” 馬鈴しょ栽培講習会
- 23日 第6回管理購買委員会
- 25日 第16回理事会
- 28日 農協酪対支部長会議
- 30日～31日 決算棚卸監査



第47回通常総会のお知らせ

第47回、中標津町農業協同組合通常総会が、平成6年4月30日(土)「トーヨーグランドホテル2階大ホール」を会場に午前9時から受付、午前10時開会いたします。

春の農作業など忙しい毎日の事とは存じますが、組合員皆様の出席をお待ち申し上げます。

JAグループのテレビ番組 (厚生省中央児童福祉審議会推薦)

くらしの探検隊



4月16日(土)	№.157 東野英心 「水仙公園は虹のかけ橋」 (群馬県安中市)	園芸農家の島崎博一さん、優子さんの夢は、郷土の自然を守りながら都市との接点、交流の場所をつくること。結婚以来毎年、二人は自分の山にスイセンを定植。今では15万本もの花が咲く「水仙公園」を公開しています。
4月23日(土)	№.158 和泉雅子 「心をあわせてふるさと再発見」 (山口県阿東町)	農家の主婦が音頭をとる“ふるさとの再点検”活動。暗かった道に街灯がつき、お父さんたちが集会所の炊事場を日曜大工で増築するなど、みんなの心で住みよい地域づくりを進める高原の山里、篠生(しのぶ)地区を探検。
4月30日(土)	№.159 和泉雅子 「元気、ゆかい農業に好奇心」 (千葉県海上町)	野菜を栽培する石毛正敏さんは、何事も自分でやってみなければわからないと、毎年、作物の試験栽培で産地化の芽を探っています。家族や地元の後継者たちとともに“元気でゆかいな農業”を実践する農家を訪ねます。

北海道放送(土)9:30 提供●JAグループ/制作■家の光協会

4月1日から「人工授精の業務体制」 が変わりました

1. 人工授精申し込み受付時間
原則として、平日は午後2時、土曜・日曜・祝祭日は午後1時まで。
2. 人工授精業務対応時間
イ、夏期間(6～10月)は、朝・夕1時間の時差出勤にて対応。
ロ、冬期間(11月～5月)は、現行勤務時間内で対応。
3. 土曜・日曜・祝祭日の人工授精の対応について
現行の当番制の中から交代で当番を配置し、平日体制とする。
4. 人工授精を申し込まれる時
授精希望時間を次のように確認し対応します。
「早く」「午前中」「午後」「夕方」
留守番電話で申し込みされる時も、授精時期を忘れず申し添えて下さい。確認の取れない時は、業務の状況を判断しながら授精に参ります。